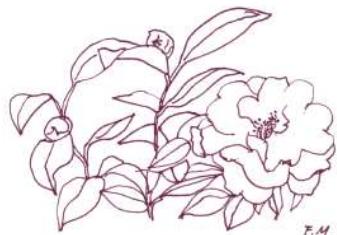


# 家族で子育て

## Q<sup>25</sup>&A



F.M.

Q

年中の娘は家ではおしゃべりでわがままなのに、園では借りてきたネコのようです。内弁慶は直せますか？

この年齢で内と外に違いがあるのは普通で、外でも「自分を出していいんだよ」と言い安心させましょう。

A

### 「評価」はない

内弁慶とは、「家では威勢がないけれど外では意氣地がないことや人」で、あまり良い意味では使われません。でもこのくらいの年齢だと、内と外で違うのは普通です。落差が大きすぎるのは、次のようなことが考えられます。

一つは、経験不足です。家では自分を出しても平気なのに、外ではどう振る舞つていいか分からぬとか、友だちに受け入れてもらえないからだうしょうなど、不安があると自然に振舞えません。

友達になるには「一緒に遊ぼうと言えばいいよ」など、きつかけづくりの言葉を教えましょう。

認められた言葉かけをしましょう。

### メリハリをつけて

今日は園で楽しいことがあつた？」と聞いて、「仲良くなれてよかつたね」「それはつらかったね」などと共感しながら話を聞くと、子供は人と付き合い方を学びます。

困るのは、周りの大人の「おとなしくて、いい子ね」という言葉に、子供が「そうしなければいけない」と思い、演じることです。その場合、心の縛りを解いてあげなくてはなりません。感受性の強い子供は、大人の評価に敏感ですから、プロセスを

年中になると園で友達とののかわりが増え、自分の思いを通して「できない」葛藤を味わったり、いやなことを言われて言い返せなかつたり。それで、我慢してストレスによる反動から、おうちでわがままになつたりすることもあるでしょう。家でわがままが言えるのも安心できるからなので、一方的に叱つたりせず、「子供も園でがんばっているんだ」と受け止め、その上で善いこと悪いことのメリハリをしつかりつけましょう。